

高性能・低価格のIP-PBXのご提案

Asteriskをベースとした
高性能高機能アプライアンス型
IP-PBX(構内交換機)

【テレワーク版】



ヨギ・コミュニケーションズ有限公司

1. IP-PBXで何ができる？

IP-PBX = 「業界標準SIP対応によりIPチャンネル制御する構内電話交換システム」

- IP-PBXで、「全国どこでも内線」が可能です。
 - Docomo,au,Softbankを問わず、ネット接続できるスマホであれば、全国どこでも内線利用が可能です。
 - 当然、その内線端末から発信するときには、自社の発信者番号通知でコールの発信が可能です。
 - BYOD利用した端末なので、通話アプリ（ソフトフォン）を終了すれば、個人の携帯としての利用になります
 - 自社内では、従来の固定IP電話の利用も可能です。
 - 内線端末同士の通話は、すべて、通話料無料です。（※パケット料は、場合によってはかかる場合があります）



**主装置1台で最大200
の
同時通話数
(内線登録数は無制限)**



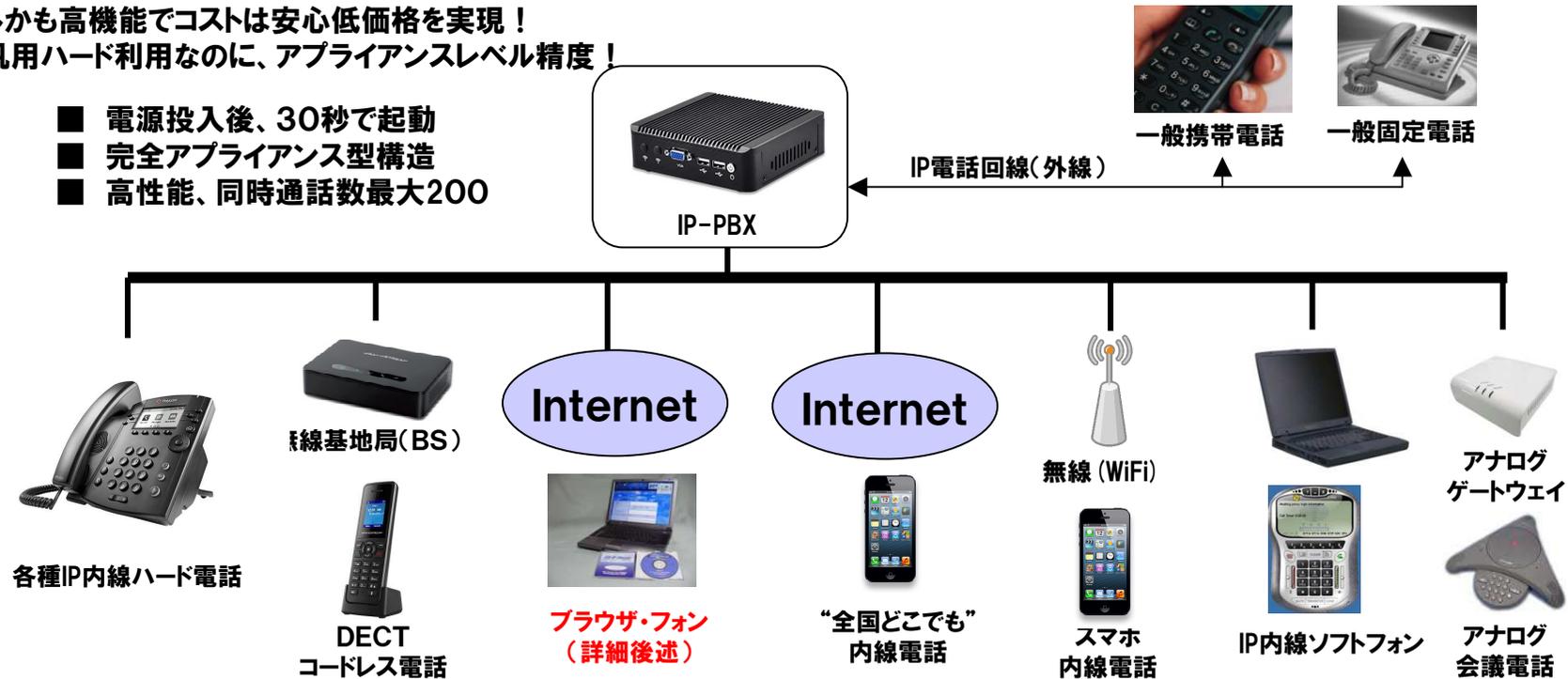
モニター表示内容(PBX本体接続のモニター)



2. IP-PBX のイメージ図

企業内の様々なシーンで活躍します。
 しかも高性能でコストは安心低価格を実現！
 汎用ハード利用なのに、アプライアンスレベル精度！

- 電源投入後、30秒で起動
- 完全アプライアンス型構造
- 高性能、同時通話数最大200



一般的に、IP-PBXのメリットとは…

- **社内LANとの統合**
社内LANとの統合により音声通話や運用管理が楽にできる。
- **統合によるコスト削減**
重複する従来のPBX配線を廃止し統合LANによりコストの削減ができる。
- **PBXの社内管理**
業者任せだったPBX設定を自社内で管理し経費削減、運用簡便化が図れる。
- **IPトランク(IP外線)の収容**
IP外線の収容によりフルIP化されたPBXで音質向上、動作俊敏化が図れる。
- **社内席のフリーアドレス化**
内線番号が電話回線に依存しない為フリーアドレス化が可能となる。
- **国際電話の無料化**
海外拠点との通話をIP化することにより国際通話を無料化できる。
- **社内グループウェアとの連携**
IP-PBXのIT親和性を活用してグループウェアとの連携が実現できる。

IP-PBXの特徴

3. IP-PBXの主な特徴とは？

IPネットワーク内で、IP電話端末の回線交換を行なう装置です。

企業などの組織内のLANにおいて、IP電話による内線電話網を実現。通常の外線網とIP電話による内線網間の中継もIP-PBXが行います。IP-PBXを使用した内線電話網は、パソコンのIPネットワーク（LAN）を利用して専用の電話線を配線することなく内線電話網が構築できます。導入のメリットとして初期導入費用の削減、運用コストの削減、通話記録の録音など電話とパソコンを連動させることで企業内LANが企業内WANに進化し遠隔地の支店なども一元一括管理が可能となります。

- ・通話料無料のIP-WAN(ワイドエリアネットワーク)を実現
- ・他社にはない各支店営業所など最大200通話が利用可能
- ・SIPソフトフォンを利用し本社／各支店への通話が無料(海外可)

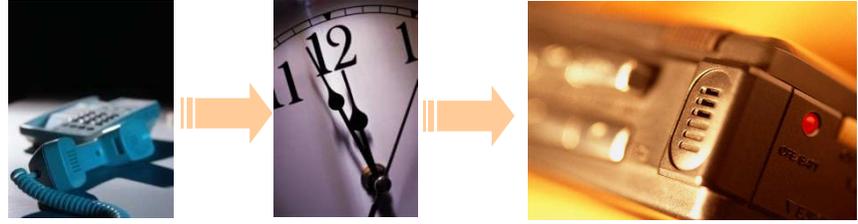


便利な高機能



4. 便利な高機能とは？

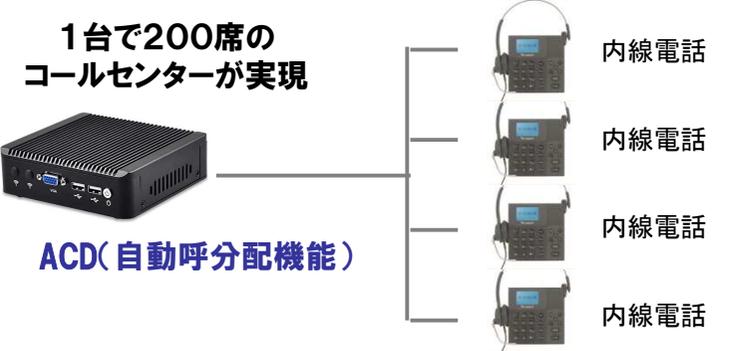
Asterisk-PBXは、以下の機能を標準装備。

<p>ボイスメール機能</p> <p>内線利用者が不在のとき、一定Ringing時間後、自動的にボイスメール(留守番電話)へ接続し、音声メッセージを録音できます。内線電話機(IPハードフォン)にメッセージランプ機能がある場合、メッセージが届いていることが通知・表示することができます。</p>	
<p>コンファレンス(会議通話)機能</p> <p>複数の通話者により、会議通話が可能です。外線からかかってきた通話を含め、複数の内線電話との間で、会議通話をすることができます。</p>	
<p>IVR(音声自動応答)機能</p> <p>外線からの着信通話の内線振り分け、業務時間外の時間外アナウンスなどの設定が可能です。また、ボイスプロンプト(音声ガイダンス)は、利用者独自で録音することが可能です。</p>	
<p>ロガー(通話録音)機能</p> <p>通話中の会話を録音する機能です。PBX本体にUSB接続したHDD、又は、LAN上に接続したNASディスクに録音ファイルをWAV形式のファイルで保存できます。</p>	
<p>FAX送受信機能</p> <p>FAXドキュメントを送信・受信する機能です。PBX本体にUSB接続したHDDにFAXドキュメントをPDFファイルで保存したり、PDFファイルからFAX発信することができます。</p>	

さらに便利な機能

5. さらに便利な高機能とは？

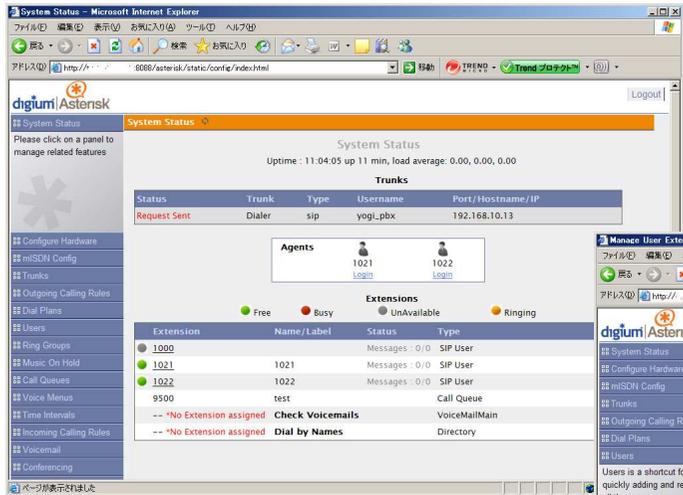
Asterisk-PBXは、以下の機能を標準装備。

<p style="text-align: center;">ACD（自動呼分配）機能</p> <p>コールセンターシステムにおいては必須のACD機能が実装されています。ACDの分配ロジックには、</p> <ul style="list-style-type: none"> ① リングオール（グループ着信）、 ② ラウンドロビン（循環式着信）、 ③ リーストリーセント（アイドル時間が長いエージェント順に着信） ④ フェュエストコール（処理呼数の少ないエージェント順に着信）、 ⑤ ランダム（ランダムにエージェントを選択） <p>が選択できます。</p>	<p style="text-align: center;">1台で200席の コールセンターが実現</p>  <p style="text-align: center;">ACD(自動呼分配機能)</p> <p style="text-align: right;">内線電話 内線電話 内線電話 内線電話</p>
<p style="text-align: center;">外部アプリサーバ（AMI）I/F機能</p> <p>PBXを外部から制御（サードパーティコントロール）する為の機能です。画面操作によるクリックコール、着信時のスクリーンポップアップ、スキルベースACD、自動的に発信するオートダイヤラーなどが、本インターフェースで実現できます。</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ・スキルACD ・クリックコール ・ステータス表示 ・オートダイヤラー <p style="text-align: right;">多彩機能装備</p>
<p style="text-align: center;">外部IVRアプリサーバ（AGI）I/F機能</p> <p>外部に設置したIVRサーバと連携し、音声自動応答アプリケーションを動作させることができます。外部データベースとの連携などが、本インターフェースで実現できます。本機能により、モニタリング機能、フリスパリング機能、ウェイクアップコールを実現しています。</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ・ActiveX連動 ・データベース連携 ・AppGen連携 ・PBX機能の外部制御 <p style="text-align: right;">多彩開発環境</p>
<p style="text-align: center;">インターカム（構内呼び出し）機能</p> <p>ビル構内に設置された複数の内線電話をスピーカーと接続することにより、内線電話から構内放送ができます。構内呼び出し設定された内線電話は、自動的にオフフック状態になり、スピーカーから構内アナウンスが可能となります。</p>	<p style="text-align: center;">構内放送</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・業務連絡 ・緊急放送 ・担当者呼び出し ・保留コールピックアップ案内

簡単導入設定

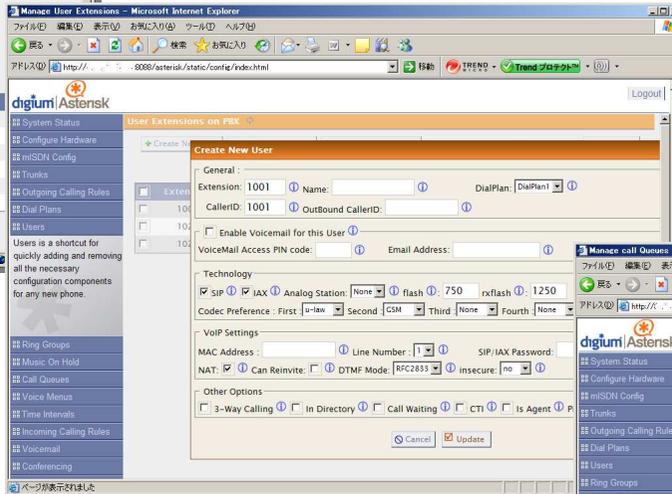
6. 簡単導入設定とは？(Screenshot1～3)

Asterisk-GUI設定
(Webブラウザからの設定)
Screenshot-(1)

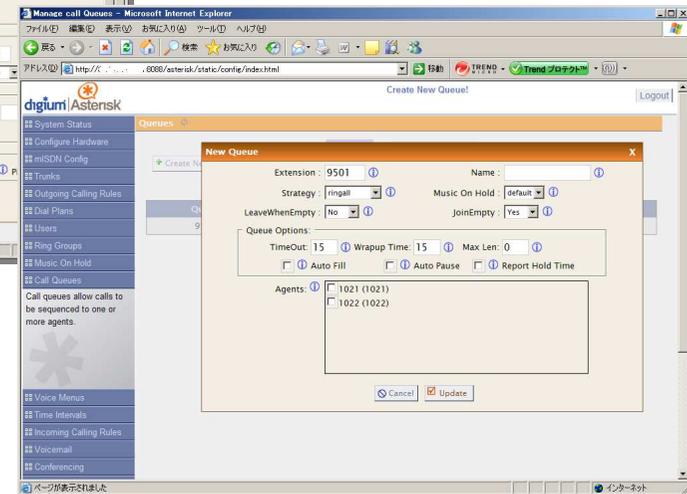


・Asteriskの標準GUIによる設定！

Asterisk-GUI設定
(Webブラウザからの設定)
Screenshot-(2)



Asterisk-GUI設定
(Webブラウザからの設定)
Screenshot-(3)



主装置の性能機能

ヨギ・コミュニケーションズ株式会社

7. IP-PBXの主装置性能機能について

IP-PBX主装置性能概要

IP-PBX = 「業界標準SIP対応によりIPチャンネル制御する構内電話交換システム」

【動作性能】

- 起動時間 : 電源投入後30秒で動作可能状態 (※機種により変動あり)
- 状態表示 : モニター画面にて、システム稼働状態を常時表示
- 終了処理 : 電源スイッチの5秒間長押しにより、そのまま電源切り

【通話性能】

- 同時通話数 : 最大200セッション (モデルにより回線数が制限されます)
- IP外線数 : 無制限 (複数プロバイダー登録可能、プロバイダー別着信制御可能)
- IP内線数 : 無制限 (IVR、会議通話、などは内線としてカウントされます)

【追加機能】

- モニタリング : スーパーバイザなどが会話を傍受できます。
- フィスパリング : 傍受の上、エージェントのみに声を送出できます。
- ウェイクアップコール : ホテルなどで利用するモーニングコールです。
- ブラウザ・フォン : 汎用ブラウザからクリック発信して通話できます。

【その他機能】

- 設定機能 : Webベース設定 (純正Asterisk-GUI準拠)
- 通話録音 : USB外付けHDD、FTP、又は、NASディスクにWAVファイルで保存
- FAX機能 : USB外付けHDD、FTP、又は、NASディスクにPDFファイルで保存
- 遠隔表示 : 同一LAN上のPCにて、稼働状況 (モニター表示内容と同等) VNC表示が可能
- 冗長構成 : ホットスタンバイ方式による冗長構成が可能

Asterisk-PBX主装置本体



※外部形状仕様は変更される場合があります。

8. オプション提案(ブラウザ・フォン)

「ブラウザ・フォン」とは？

- 一般的な汎用ブラウザで、IP通話が可能になる仕組みです。
- 固定IPアドレス(又は、ドメイン名)へ、ブラウザからアクセスし、
- 表示されたダイヤルパッドで発信します。
- 連携動作するIP-PBXの各種機能が利用できます。
- 通話には、マイクとスピーカ(又は、ヘッドセット)を使います。

一般的な汎用ブラウザで通話可能です。
【テスト済みブラウザ】

- Microsoft社 Internet Explore
- Google社 Chrome
- Mozilla社 FireFox
- その他、AdobeFlashPlayer
がインストールされたブラウザ



モニター表示内容(PBX本体接続のモニター)



システムイメージ



9.「ブラウザ・フォン」の使い方とは？

①URL欄の入力

インターネット接続環境において、ブラウザを起動し、URL欄に指定されたIPアドレス(又は、ドメイン名)を入力します。



「DialPad」をクリックします。

②「DialPad」の表示

中央のDialPad部分をクリックし、ダイヤルパッドを表示させます。



●このとき、右のような小画面が現れたときには、「許可」をクリックします。



③発信番号の入力

発信番号を入力し、「Dial」のクリックで発信します。

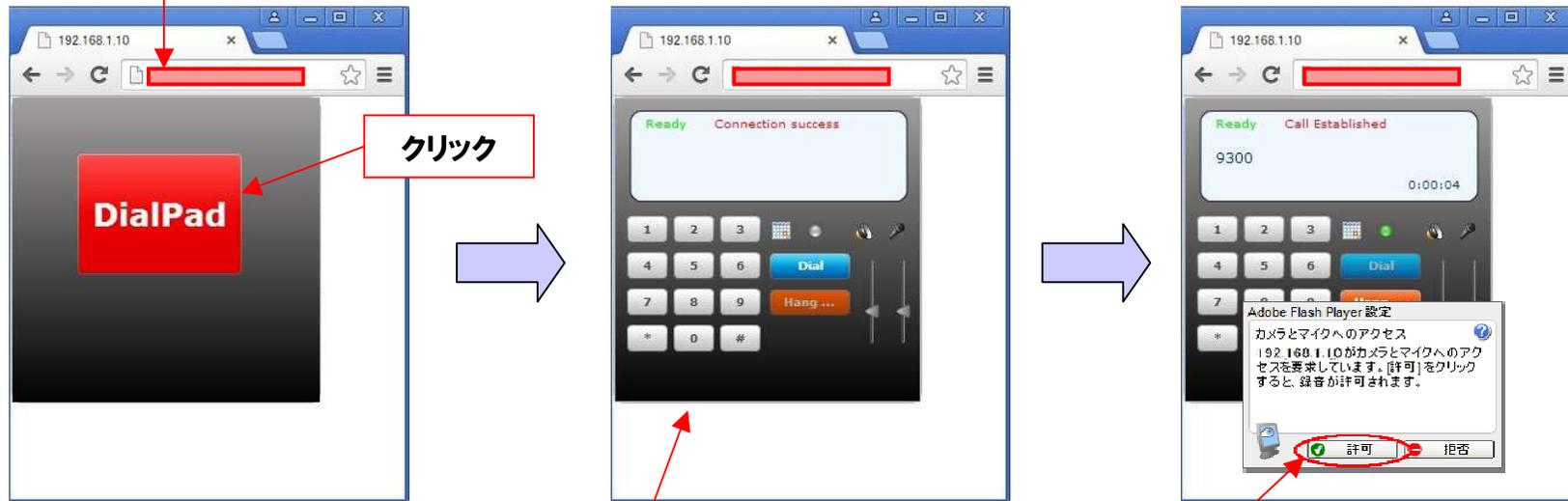
通話を終了する場合は、「Hangup」をクリックします。



10.【デモ・サイト】（※場合によっては、サーバが停止中のこともあります。）

URL欄の入力

http://117.102.195.84



【発信番号】

有効な発信番号には、以下のものが用意されています。

2000 竹内（内線番号）社内にいる場合、応答します。

9508 竹内 の携帯電話へ直接発信いたします。

同じ部屋に入った人で会議通話できます。

9300 会議通話室(9300)

9301 会議通話室(9301)

9302 会議通話室(9302)

ご意見等・ご連絡先

電子メールアドレス

info@yogicomm.co.jp

ヨギ・コミュニケーションズ株式会社
〒261-0012
千葉県美浜区磯辺6-2-11-102

担当：竹内要二
電話：090 - 8722 - 3043
URL：www.yogicomm.co.jp

